

協定校留学【終了】報告書

※現地の様子や大学の風景、ご友人との写真を添付して頂けると大変参考になります。ご協力ください。

※帰国後1カ月以内に提出(送信)してください。

※津田塾大学海外留学(派遣・受入)奨学金受給者はこの報告書をもって奨学金受給者報告書とします。

留学先大学	ミネソタ州立大学モアヘッド校	氏名	
国名	アメリカ	学籍番号	
留学期間	2021年 8月 ~ 2022年 5月	記入年月日	2022年 6月 24日

1 履修したすべての科目についてお書きください			
主な専攻分野: 社会学			
科目名	Social Movement	科目名	Social Deviance
授業内容	アメリカで近年盛り上がっている社会運動(人種、フェミニズム、LGBTQ、環境問題などにまつわるもの)の背景や戦略、効果などについて考察する。	授業内容	社会の中で「普通ではない/逸脱している」と捉えられてしまう物事や事象、考え方を俯瞰的に捉え、どのような社会の構造が、そのようなもの見方を創り出してしまっているのかを考える。
授業形式	レクチャー	授業形式	レクチャー
単位数	3	単位数	3
サイズ	小	サイズ	中
難易度 Course No.	やや難しい	難易度 Course No.	難しい
宿題の量	日常的な課題は少ないが、中間や期末に多い。	宿題の量	なし
コメント	人種やセクシュアリティにまつわることなどセンシティブな問題も多く扱うので、多様な背景を持つクラスメイト前でのプレゼンや発言には慎重にならなければと思った。アメリカの「今」起こっていることを深く学べるので、留学先でとる価値のある授業だと思った。教授は博識で話し方も面白く、非常に興味深い授業だった。	コメント	自分が当たり前だと思っていたこと、社会の中で当たり前とされているものを見方を批判的に考察する事で、より広い視点から社会を捉えられるようになった。自分の視野を広げてくれた授業。
科目名	Multicultural Psychology	科目名	Human Relations and Socail Environment
授業内容	人の育った文化がどのように個人の経済状況、人間関係、健康状態などに関わっているのかについて学ぶ。	授業内容	人間の発達段階や背景にある文化などについての理解を深めた上で、人が直面する問題、社会が抱える問題を学び、社会福祉がそれらに対してどうあるべきか考える。
授業形式	レクチャー+ディスカッション	授業形式	レクチャー
単位数	3	単位数	3
サイズ	小	サイズ	比較的大きい
難易度 Course No.	普通	難易度 Course No.	普通
宿題の量	多い	宿題の量	普通
コメント	毎週教科書を読み、クイズを受け、オンライン上に問いに対する自分の考えを投稿するという課題が出た。毎週やるとなるとやや大変だったが、授業自体はそこまで難しい。週に一回しかない授業だった。	コメント	Dr. Carneyは非常に学生から人気のある教授で、実際にユーモアもあり、社会福祉のフィールドでの経験も豊富なため話はいつも面白かった。クラスメイトは皆社会福祉関連の仕事がしたい学生ばかりで、色々な場所でインターンを経験していた。もし社会福祉に関心があるのなら、そのような学生と繋がるチャンスという意味でもとる価値のある授業だと思う。

科目名	Economics of Poverty and Discrimination	科目名	Social Behavior
授業内容	アメリカで広がる経済格差、貧困がどのような背景で起こるのか学ぶ。	授業内容	社会心理学について学ぶ。
授業形式	レクチャー	授業形式	オンライン上でのレクチャー
単位数	3	単位数	3
サイズ	中	サイズ	やや大きい
難易度 Course No.	やや難しい	難易度 Course No.	やや難しい
宿題の量	少ない	宿題の量	多い
コメント	実際に貧困問題に取り組んでいるNPOの職員の方々からお話を伺う機会もあり、自分が知らなかったアメリカ国内の問題や地域が抱える状況についての理解が深まった。	コメント	週に3回ある授業で、週に何度か課題が出された。人間の社会行動の動機、背景について学べるので興味深い。
科目名	Contempolary Sociological Theory	科目名	Communication of Public Relations: Copy Writing
授業内容	様々な社会学者が提唱した理論や考えを学び、考察する。	授業内容	効果的に伝えたいメッセージを伝える手法について学ぶ。
授業形式	セミナー	授業形式	レクチャー
単位数	3	単位数	3
サイズ	小	サイズ	中
難易度 Course No.	非常に難しい	難易度 Course No.	普通
宿題の量	やや多い	宿題の量	普通
コメント	週に1回しかない授業だが、その1回が2時間半あり、集中力を保つことが難しかった。内容も非常に難しかった。	コメント	いくつか自身でコピーを作成する課題があり、期末には学んできた手法を使って学内にあるFood Pantryの広報誌を自ら作成した。
科目名	Nature of Sustainabilty	科目名	
授業内容	私たちの生活の中で身近なモノや行動が、具体的にどのような影響を周囲の環境に与えているのか学んだ。	授業内容	
授業形式	ディスカッション/ディベート	授業形式	
単位数	3	単位数	
サイズ	中	サイズ	
難易度 Course No.	普通	難易度 Course No.	
宿題の量	普通	宿題の量	
コメント	授業の中でグループでディスカッションをしたり、クラスの前でディベートをする機会があった。大学周辺で、環境に優しい取り組みをしている場所を探訪するフィールドトリップもあった。	コメント	

2	<p>授業において困ったこと、その解決法について教えてください</p> <p>特に授業内でディスカッションがある時、クラスメイトの議論がうまく聞き取れなかったり、現地学生の早い会話テンポの中で発言したりする事が私には難度の高いことだった。でも、現地学生にも教授にも親切な人が多く、どんなに小さなことでも「わからない」と言えば/ヘルプを求めさえすれば、助けてくれる人ばかり。困った時/わからない時は、ためらわずに聞くことが大事。</p>
3	<p>授業以外の活動についてお書きください</p> <p>社会課題に関する啓発活動を行う学生団体のプロジェクトに参加したり、地元の教会やNPOで、低所得者向けに食糧や物資の配給を行うボランティア活動に参加したりした。</p>
4	<p>寮(またはアパート、フラット)の生活について教えてください</p> <p>寮(またはアパート、フラット)名とその場所 バラード(一番古いが、一番近く、一番安い)</p> <p>設備についての簡単な説明 古いとか、汚いとか良くない評判もある寮だが、潔癖症じゃなければ大丈夫だと思う。私は何も問題なく快適に過ごせた。地下にキッチンとランドリーがある。</p> <p>部屋について _____ 1人部屋 広さ 4?(狭い!) 畳くらい ルームメイトについて 一人の時間が欲しかったので、1人部屋にした。</p> <p>寝具や生活用品の入手方法 基本、近くのウォルマートやターゲットで購入した。現地学生はほぼ車を持っており、友達に連れて行ってもらっていた。バスでも行ける。</p> <p>生活の感想 車が無いと不便だが、無料で乗れるバスもあるし、寛大な人ばかりなので車に乗せてもらったりして問題なく過ごせた。冬は寒いですが、車社会でほとんど外を歩くことは無いのでUNIQLOのダウンでも全然問題なかった。比較的治安が良く、穏やかな地域で安心して生活できた。</p>
5	<p>食事についてコメントを書いてください</p> <p>多くの人が食堂のごはんはまずいと言うが、私は全くそう思わなかった。色々種類があるので自分で選べるし、ちゃんと選びさえすれば栄養バランスのとれた健康的な食事が出来るのでありがたかった。</p>

6	医療保険についてお書きください
	渡航前に加入した保険
	Tabiho
	留学先大学にあった医療保険制度
	United Healthcare
	留学中に受けた診察(もし差し支えなければ記入してください)
7	費用について教えてください(実際にかかった費用のみ記入してください)
	(現地通貨)
	往復で20万ほど 円
	渡航旅費 _____ 円
	帰国旅費 _____ 円
	引越し(往復で) _____ 円
	保険 _____ 20万 円
	語学研修費 _____ 円
	留学先学費 _____ 1,118,044 円
	本学学費 _____ 20万 円
	教材費 _____ 10万 円
	住居費 _____ 60万 円
	食費 _____ 20万 円
	その他() _____ 円
	() _____ 円
	() _____ 円
	合計 _____ 約270万 円
	換算率 (<input style="width: 50px;" type="text"/> = <input style="width: 50px;" type="text"/> 円)
	受給した奨学金(留学用、給付)があれば記入してください
	OB奨学金、業務スーパー奨学金
8	留学前の準備について教えてください
	日本から持参すべきもの
	洗濯ネット、日本食、必要最低限の衣類(現地のはサイズが合わなかったり、安っぽかったり、高かったりする)
	留学前にしておけばよかったこと
	しておけばよかったというものはないが、しておいてよかったことは、留学中のやることリストや目標をしっかり作っていったこと。

9	<p>適応しにくかったこと(学習面・生活面)があれば、記入してください</p> <p>現地の人の早い会話のテンポと、個人主義な文化、そして冬の寒くてどんよりとした天気。</p>
10	<p>留学の成果(学習面・精神面)を教えてください</p> <p>言語でハンデがありながらも現地の学生と同じ量の課題をしなければならぬので、スピード感を持ってこなしていくために要点を掴む力や要領よく物事を進めていく力が身についた。また、何事も自分から言わない限り、動かない限り何も起こらないので(個人主義なアメリカ社会は日本以上にそういう傾向があったと思う)、自分の主張や要望を物怖じせず伝える精神的なタフさが身についた。</p>
11	<p>今後の学習計画および進路について(就職活動)教えてください</p> <p>帰国学生、海外経験のある学生向けのキャリアフォーラムが6, 7月にやっていたり、夏・秋選考を実施している企業もあつたりするので、そこで内定を獲得する。</p>
12	<p>留学を目指す後輩へのメッセージをお願いします</p> <p>机上で学んだことももちろんですが、色んな人との交流や様々な経験を通じて学んだことが山のようにありました。是非積極的に現地の人と関わって、心の栄養になる時間を過ごして下さい。そして、留学は授業での学びや現地社会・文化についての学びの機会だけでなく、自分を深く知る機会でもあると思います。自分にとってアウエーな場/非日常に身を置くことによって見えてくるものが沢山あると思います。楽しいことばかりではありませんが、全ての瞬間に新たな学びや気づきが隠れています。どの瞬間も大切に、自分を大きくする絶好のチャンスを思う存分使ってください。</p>
13	<p>その他、ご自由に意見を書き込んでください</p>

※本報告書は国際センターホームページに掲載します。下記のいずれかに✓をしてください。

国際センターホームページへの報告書の掲載を

(許可する(写真含む) 写真掲載のみ不可 許可しない)

※Web掲載を許可する場合は、報告書は手書きではなくパソコン入力してください。

ホームページに掲載する際は、個人情報(学籍番号および氏名)は非公開とします。



Thanks giving の時に現地の友人の祖父母のお家に招いてもらい、彼女の親戚と一緒に祝いをした時の一枚。



1010仲良しの友人たちを招いて餃子パーティーをした時の一枚。他の国から来た留学生の友人たちとは、このようにお互いの国の料理を作り合っていた。